

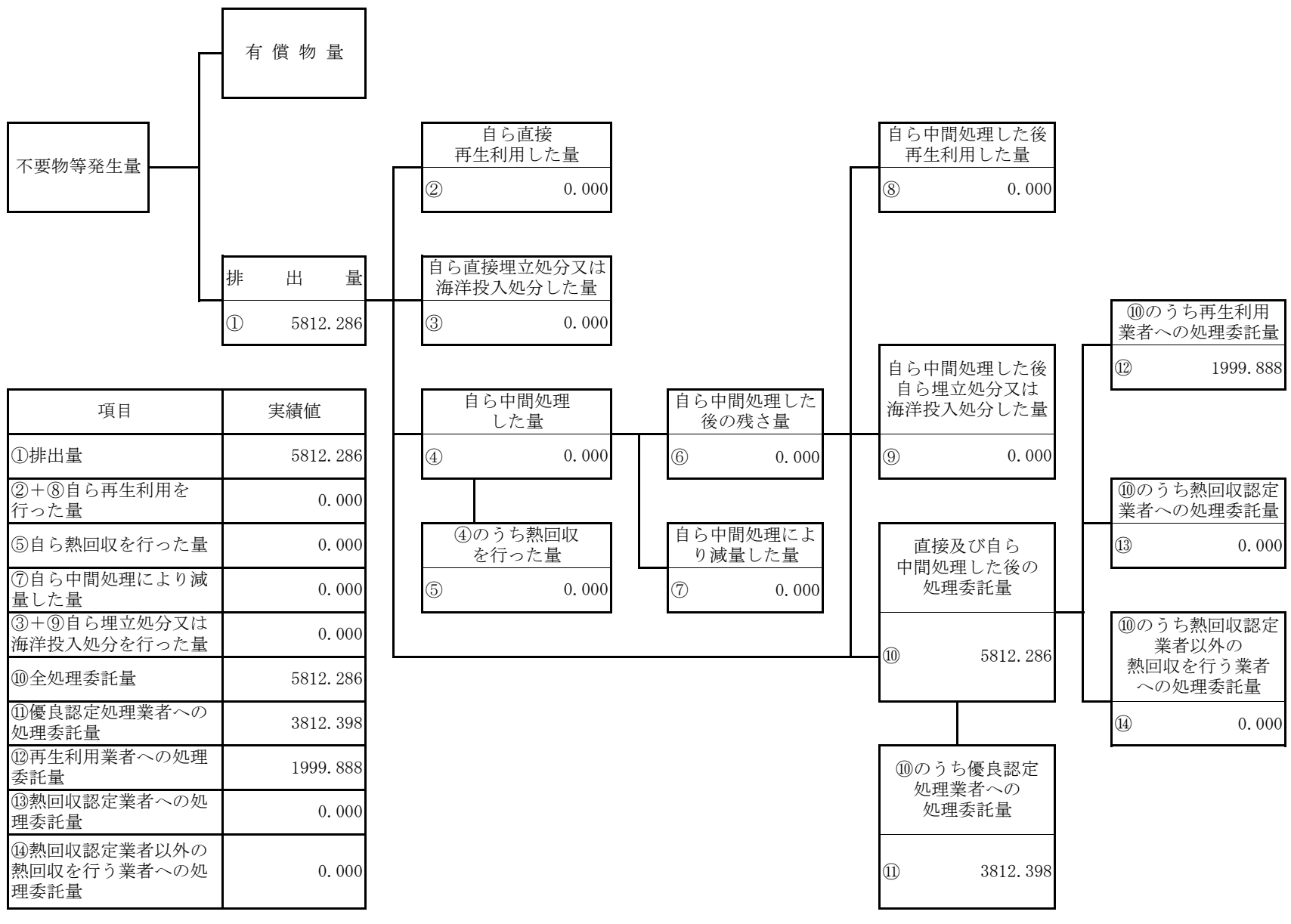
様式第二号の九(第八条の四の六関係)

令和6年度産業廃棄物処理計画における目標値

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 7 年 6 月 1 1 日			
栃木県知事 福田 富一 様			
提出者 住 所 栃木県足利市久保田町564-1 氏 名 岩澤建設株式会社 代表取締役社長 岩澤理夫 電話番号 0284-70-3111			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	岩澤建設株式会社		
事業場の所在地	栃木県足利市久保田町564-1		
事業の種類	総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙のとおり t	全処理委託量	別紙のとおり t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり t	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり t
※事務処理欄			

計画の実施状況

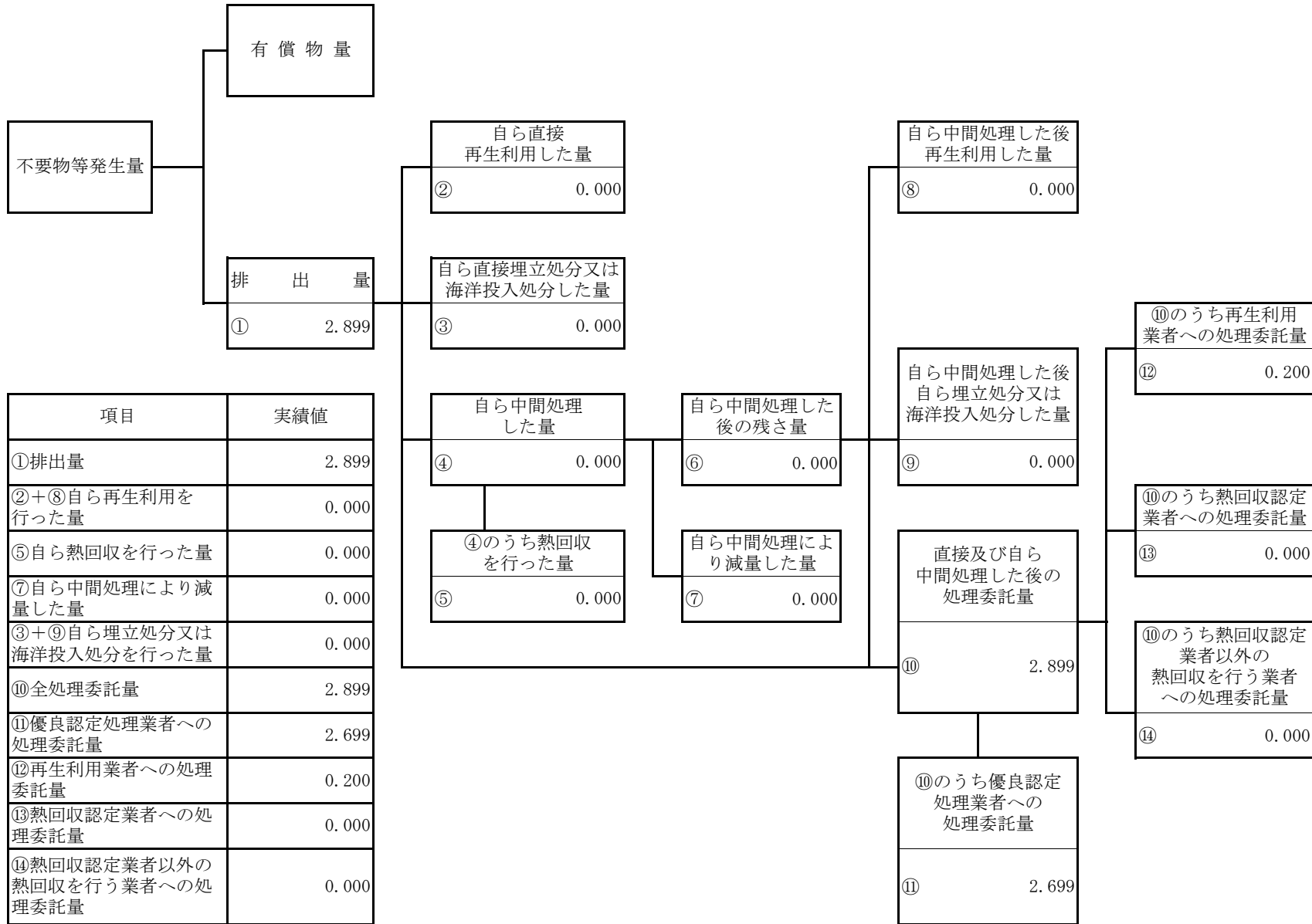
(産業廃棄物の種類 がれき類)



項目	実績値
①排出量	5812.286
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	5812.286
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3812.398
⑫再生利用業者への処理委託量	1999.888
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

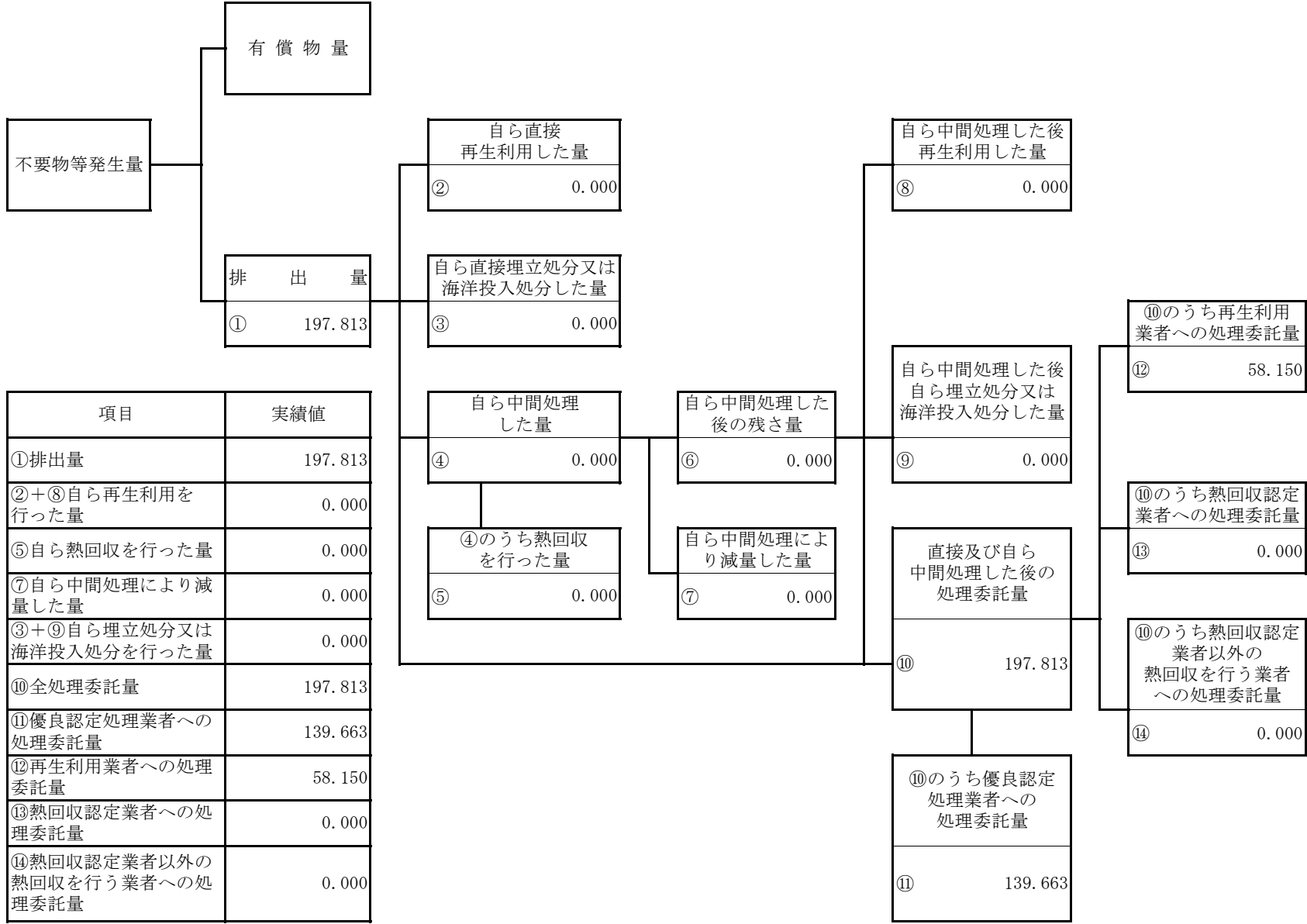
(産業廃棄物の種類 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)



項目	実績値
①排出量	2.899
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	2.899
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.699
⑫再生利用業者への処理委託量	0.200
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

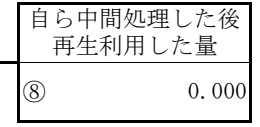
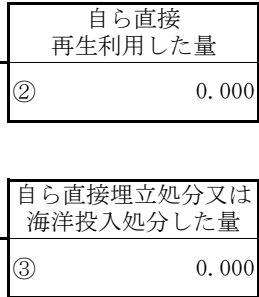
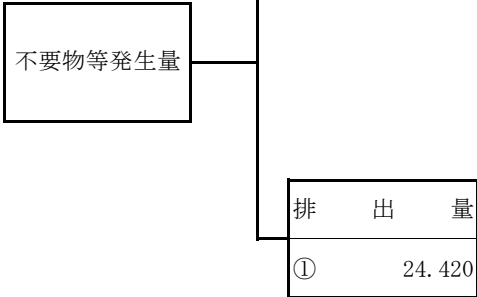
(産業廃棄物の種類 : 廃プラスチック類)



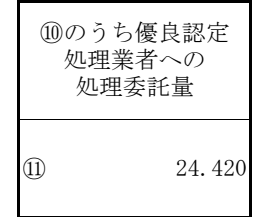
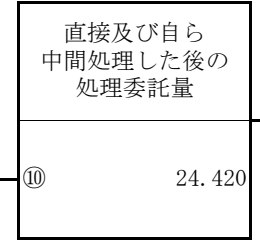
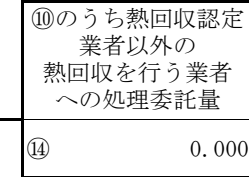
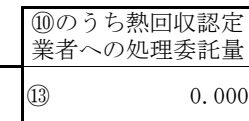
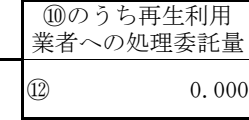
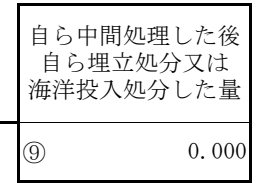
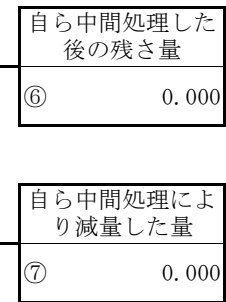
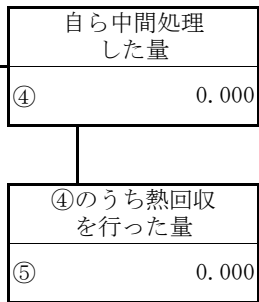
項目	実績値
①排出量	197.813
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	197.813
⑪優良認定処理業者への処理委託量	139.663
⑫再生利用業者への処理委託量	58.150
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 金属くず)



項目	実績値
①排出量	24.420
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	24.420
⑪優良認定処理業者への処理委託量	24.420
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 紙くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

項目	実績値
①排出量	1.130
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	1.130
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.130
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

① 1.130

自ら直接再生利用した量
② 0.00

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0.00

自ら中間処理した量
④ 0.00

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0.00

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0.00

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0.00

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0.00

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0.00

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 1.13

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 1.13

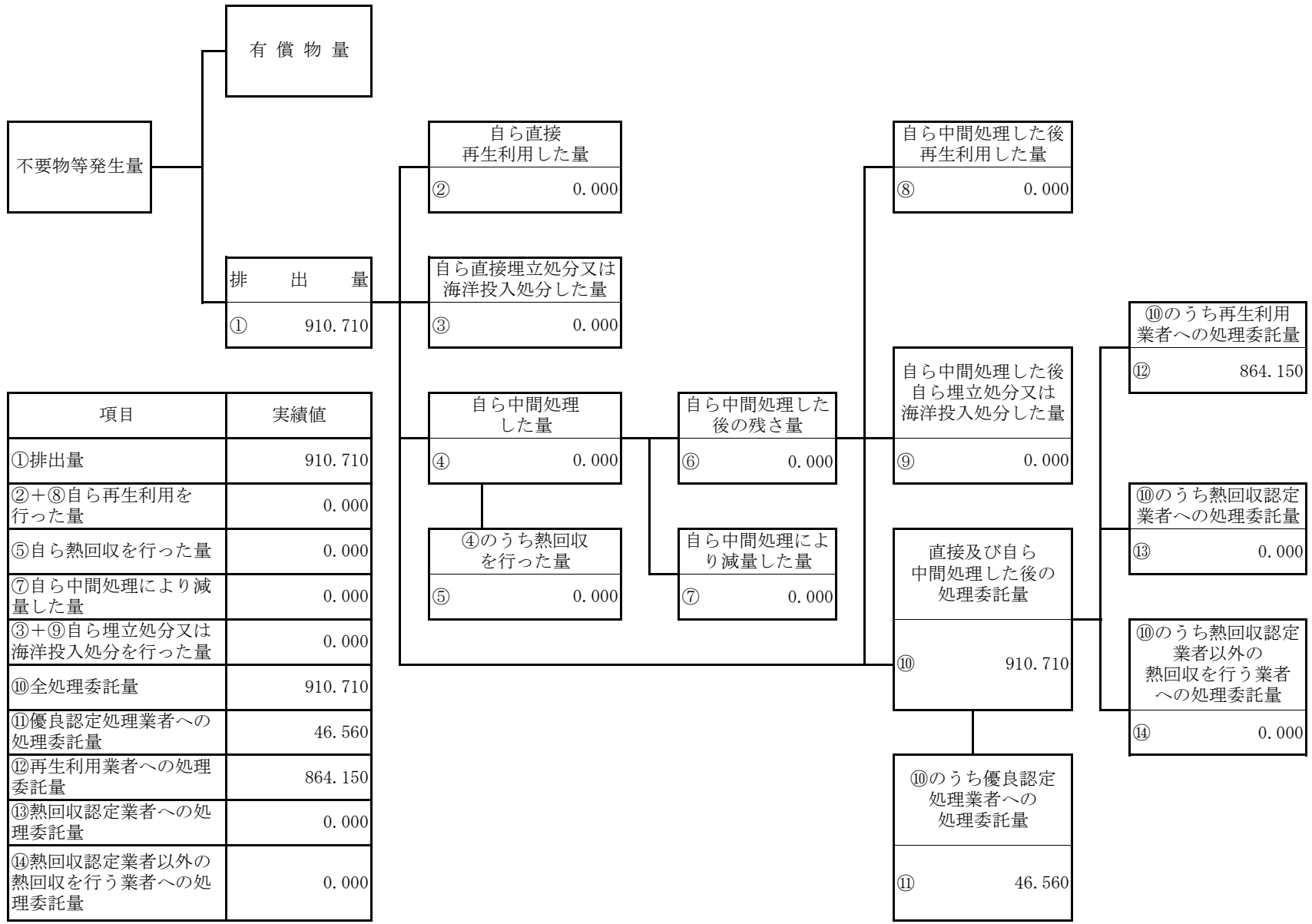
⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0.00

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.00

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.00

計画の実施状況

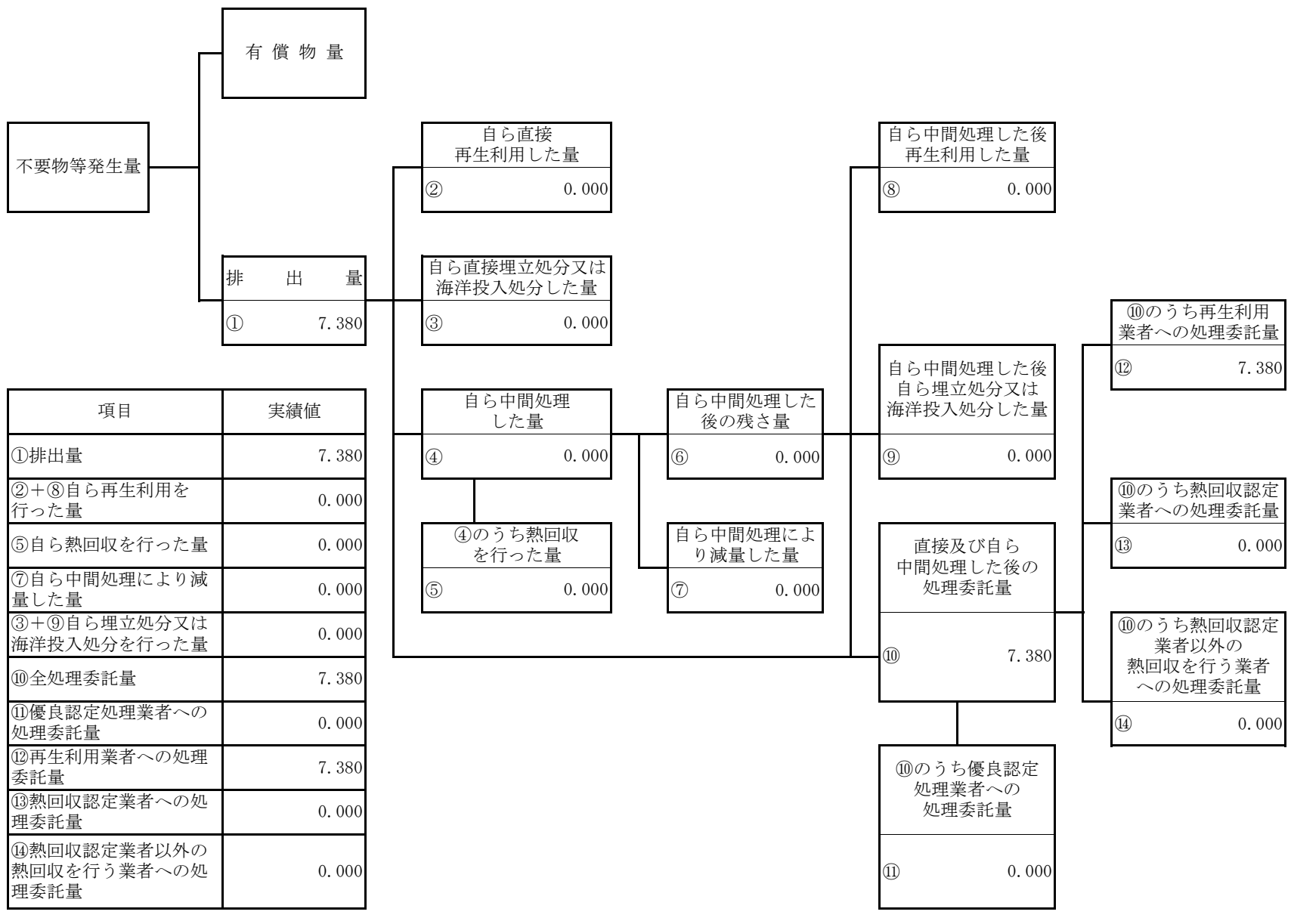
(産業廃棄物の種類 木くず)



項目	実績値
①排出量	910.710
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	910.710
⑪優良認定処理業者への処理委託量	46.560
⑫再生利用業者への処理委託量	864.150
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

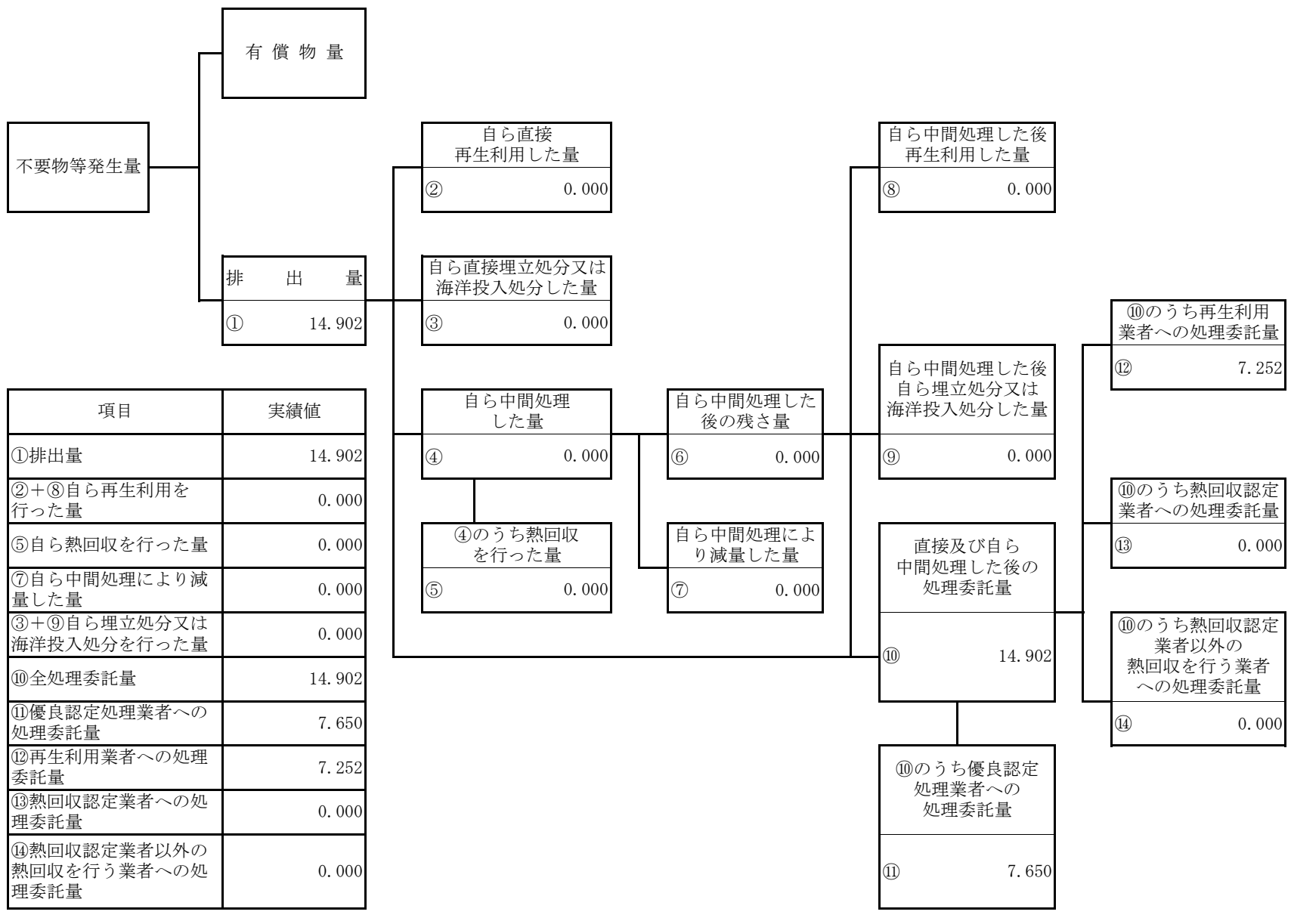
(産業廃棄物の種類 廃石膏ボード)



項目	実績値
①排出量	7.380
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	7.380
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	7.380
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

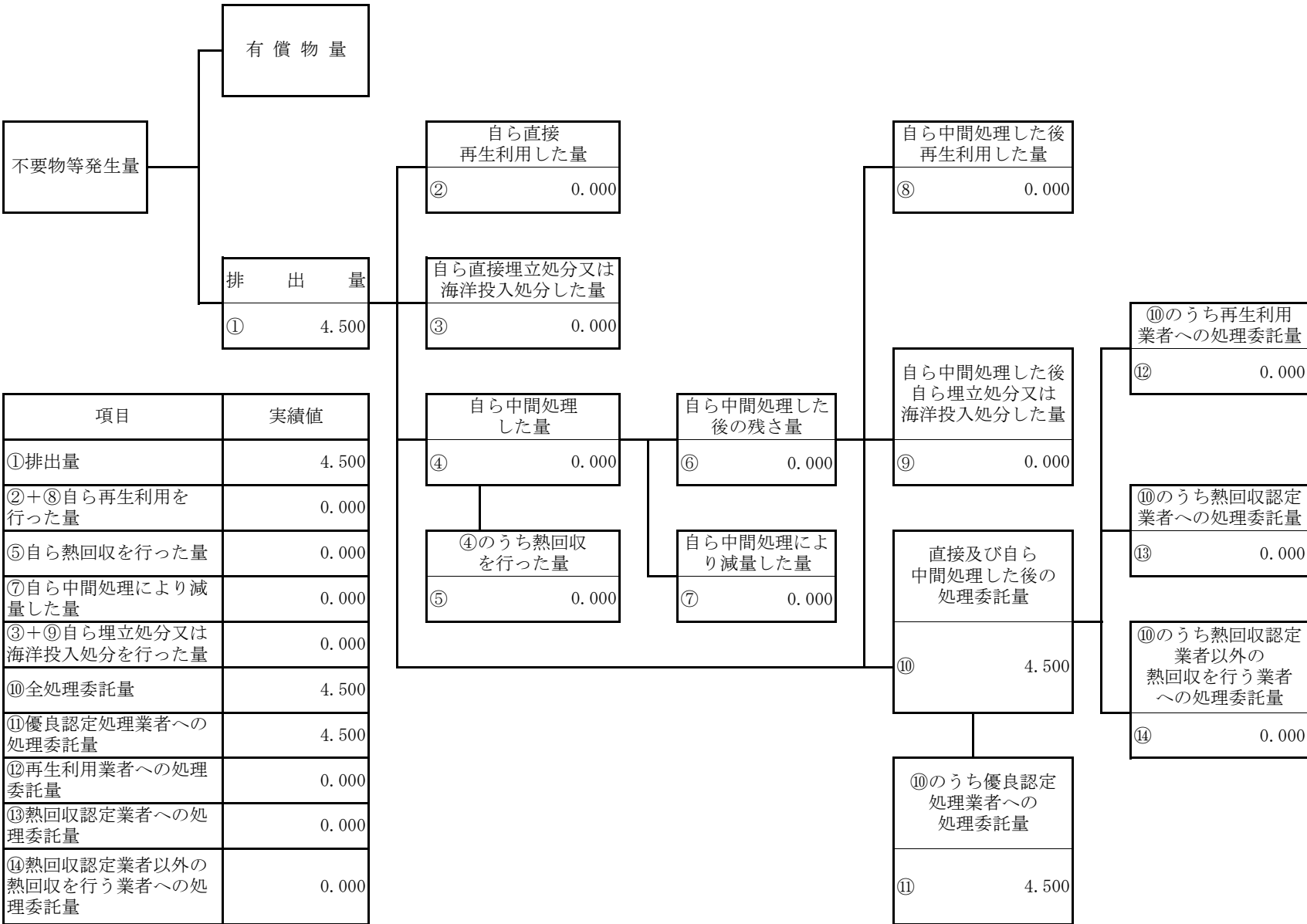
(産業廃棄物の種類 汚泥)



項目	実績値
①排出量	14.902
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	14.902
⑪優良認定処理業者への処理委託量	7.650
⑫再生利用業者への処理委託量	7.252
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

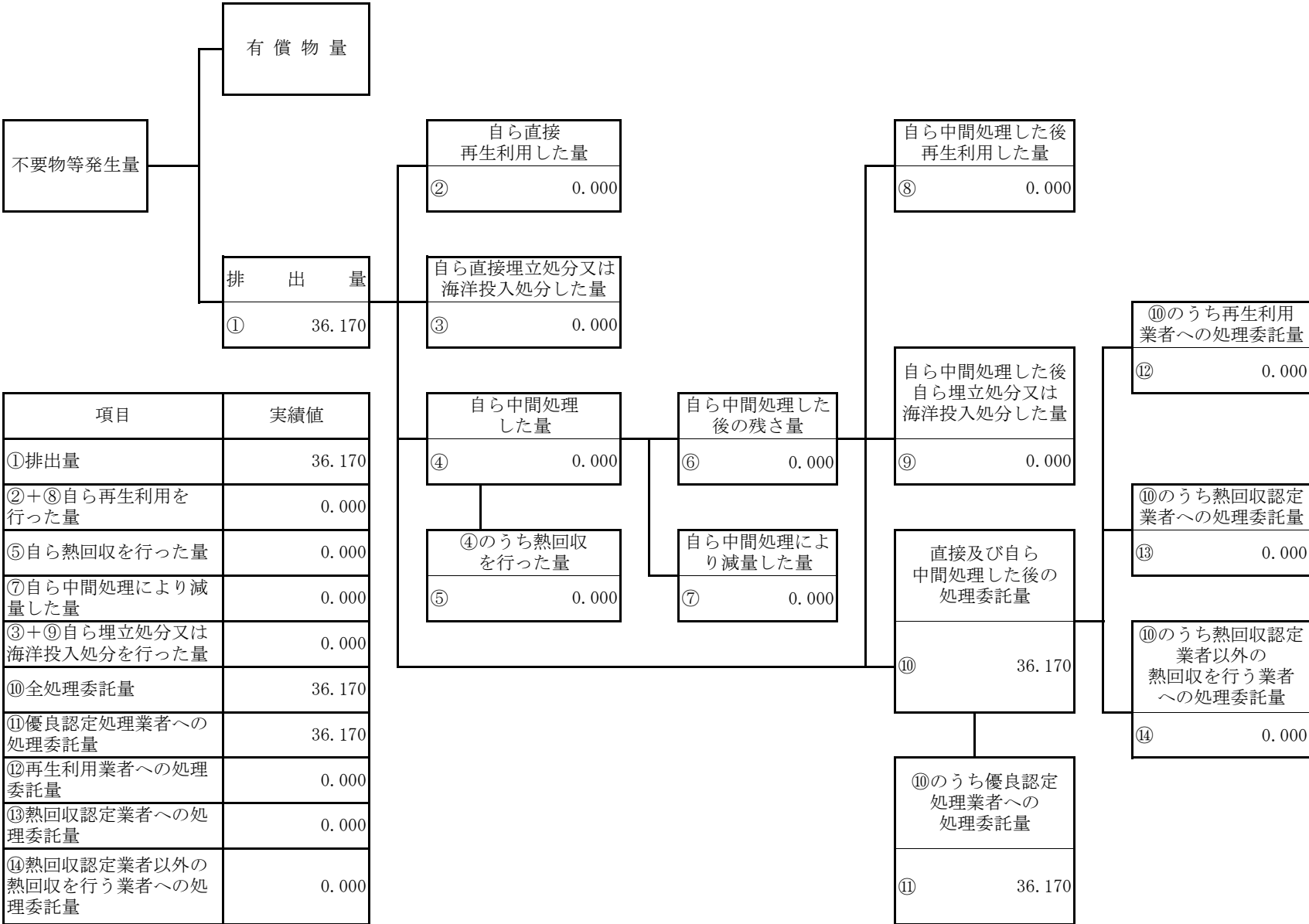
(産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 (安定型品目))



項目	実績値
①排出量	4.500
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	4.500
⑪優良認定処理業者への処理委託量	4.500
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 (管理型品目))



項目	実績値
①排出量	36.170
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	36.170
⑪優良認定処理業者への処理委託量	36.170
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

(第3面)

令和6年度産業廃棄物処理計画における目標値

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 6000
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

